

平成26年分所得税青色申告決算書（一般用）

住所	東京都〇〇区△△-1-1	フリガナ氏名	シンコク タロウ 申告 太郎	事務所所在地	
事業所所在地	東京都〇〇区△△-1-1	電話番号	(自宅) 03-1111-2222 (事業所) 03-2222-3333	氏名(名称)	
業種名	小売業	屋号	<input type="checkbox"/> 商事	加入団体名	

平成 27年 2月 20日

損 益 計 算 書 (自 1月 1日 至 12月 31日)

(平成二十五年分以降用)

科 目		金 額 (円)			科 目		金 額 (円)			科 目		金 額 (円)					
売上 原価	売上(収入)金額 (雑収入を含む)	①	39	280	000	経 費	消耗品費	⑰	378	000	繰 戻 引 当 金 ・ 繰 入 引 当 金 等	貸倒引当金	⑳	64	460		
	期首商品(製品)棚卸高	㉑	3	705	000		減価償却費	⑱	1	499		944		⑳			
	仕入金額(製品製造原価)	㉒	27	596	000		福利厚生費	㉑	173	000			㉑				
	小計(㉑+㉒)	㉓	31	301	000		給料賃金	㉒	2	625		000	計	㉒	64	460	
	期末商品(製品)棚卸高	㉔	3	814	000		外注工賃	㉓		0			専従者給与	㉓	1	200	000
	差引原価(㉑-㉔)	㉕	27	487	000		利子割引料	㉔	128	000			貸倒引当金	㉔	74	140	
差引金額 (㉑-㉕)	㉖	11	793	000	地代家賃	㉕	120	000			計	㉕	1	274	140		
経 費	租 税 公 課	㉗		385	000	貸 倒 金	㉖		0		青色申告特別控除前の所得金額 (㉒+㉒)-㉔	㉖	4	055	376		
	荷 造 運 賃	㉘			0		㉗				青色申告特別控除額	㉗		650	000		
	水 道 光 熱 費	㉙		224	000	雑 費	㉘		48	000	所 得 金 額 (㉖-㉗)	㉘	3	405	376		
	旅 費 交 通 費	㉚		148	000	計	㉙	6	527	944							
	通 信 費	㉛		167	000	差 引 金 額 (㉖-㉙)	㉚	5	265	056							
	広 告 宣 伝 費	㉜		105	000												
	接 待 交 際 費	㉝		163	000												
	損 害 保 険 料	㉞		105	000												
	修 繕 費	㉟		259	000												

●青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。

●下の欄には、書かないでください。

㉑	㉕
㉒	㉖
㉓	㉗
㉔	㉘
㉕	㉙

フリガナ シンコク タロウ
氏 名 申告 太郎

--	--

○月別売上（収入）金額及び仕入金額

月	売上（収入）金額	仕入金額
1	2,644,000 ^円	1,756,000 ^円
2	2,506,000	2,102,000
3	2,980,000	2,149,000
4	3,044,000	2,195,000
5	3,107,000	2,452,000
6	3,459,000	2,283,000
7	3,228,000	2,014,000
8	2,859,000	2,227,000
9	3,351,000	2,456,000
10	3,602,000	2,629,000
11	3,838,000	2,605,000
12	4,135,000	2,728,000
家事消費等	207,000	
雑収入	320,000	
計	39,280,000	27,596,000

（平成二十五年分以降用）

○給料賃金の内訳

氏名	年齢	従事月数	支 給 額			所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
			給料賃金	賞与	合計	
〇〇△△	25歳	12月	1,200,000 ^円	300,000 ^円	1,500,000 ^円	18,800 ^円
△△〇〇	21	12	900,000	225,000	1,125,000	2,200
その他（人分）						
計		延べ従事月数 24	2,100,000	525,000	2,625,000	21,000

○専従者給与の内訳

氏名	続柄	年齢	従事月数	支 給 額			所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
				給料	賞与	合計	
□□〇〇	妻	38歳	12月	960,000 ^円	240,000 ^円	1,200,000 ^円	6,100 ^円
計			延べ従事月数 12	960,000	240,000	1,200,000	6,100

○貸倒引当金繰入額の計算（この計算に当たっては、「決算の手引き」の「貸倒引当金」の項を読んでください。）

		金額
個別評価による本年分繰入額 <small>（「個別評価による貸倒引当金に関する明細書」の③欄の金額を書いてください）</small>		①
一括評価による本年分繰入額	年末における一括評価による貸倒引当金の繰入れの対象となる貸金の合計額	② 1,348,000
	本年分繰入限度額 （②×5.5%（金融業は3.3%））	③ 74,140
	本年分繰入額	④ 74,140
本年分の貸倒引当金繰入額 （① + ④）		⑤ 74,140

○青色申告特別控除額の計算（この計算に当たっては、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。）

		金額
本年分の不動産所得の金額（青色申告特別控除額を差し引く前の金額）		⑥ <small>（赤字のときは0）</small> 円
青色申告特別控除前の所得金額（1ページの「損益計算書」の③欄の金額を書いてください。）		⑦ <small>（赤字のときは0）</small> 4,055,376
65万円の青色申告特別控除を受ける場合	65万円と⑥のいずれか少ない方の金額 <small>（不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。）</small>	⑧ 0
	青色申告特別控除額 <small>（「65万円-⑧」と⑦のいずれか少ない方の金額）</small>	⑨ 650,000
上記以外の場合	10万円と⑥のいずれか少ない方の金額 <small>（不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。）</small>	⑧
	青色申告特別控除額 <small>（「10万円-⑧」と⑦のいずれか少ない方の金額）</small>	⑨

（注） 貸倒引当金、専従者給与や3ページの割増（特別）償却以外の特典を利用する人は、適宜の用紙にその明細を記載し、この決算書に添付してください。

(平成二十五年分以降)

○減価償却費の計算

減価償却資産の名称等 (繰延資産を含む)	面積又は数量	取得年月	① 取得価額 (償却保証額)	② 償却の基礎 になる金額	償却 方法	耐用 年数	③ 償却率 又は 改定償却率	④ 本年 中の償却 期間	⑤ 本年分の 普通償却費 (②×③×④)	⑥ 割増(特別) 償却費	⑦ 本年分の 償却費合計 (⑤+⑥)	⑧ 事業専 用割合	⑨ 本年分の必要 経費算入額 (⑦×⑧)	⑩ 未償却残高 (期末残高)	摘要
倉庫1	43㎡	18・7	6,000,000 ()	5,400,000	旧定額	22	0.046	12月 12	248,400		248,400	100%	248,400	4,137,000	
倉庫2	15㎡	25・9	600,000 ()	600,000	定額	22	0.046	4月 12	9,200		9,200	100	9,200	590,800	
車両	1台	18・1	500,000 ()	25,000				12月 12	5,000		5,000	100	5,000	20,000	均等償却
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
計									262,600	0	262,600		262,600	4,747,800	

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ③欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○利子割引料の内訳 (金融機関を除く)

支払先の住所・氏名	期末現在の借入金等の金額 円	本年中の 利子割引料 円	左のうち必要 経費算入額 円

○税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報酬等の金額 円	左のうち必要 経費算入額 円	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額 円

○地代家賃の内訳

支払先の住所・氏名	賃借物件	本年中の賃借料・権利金等 円	左の賃借料のうち 必要経費算入額 円
〇〇市△△町XXX番地 □□〇〇	土地	権更 240,000 賃	120,000
		権更 賃	

◎本年中における特殊事情

